

南砺市医師会会長からのご挨拶

今回、我々のホームページを訪れて頂きまして、誠に有難うございます。
当医師会は、平成 18 年 10 月に全国初の NPO 法人医師会として誕生しました。
会員数約 50 名の小さな医師会ですが、地域医療への貢献を最大の目標として、
日々の診療に励んでいきたいと思っております。

何かご意見がございましたら、当サイトを通じてご連絡下されば、幸甚に存じます。

我々は、日本医師会綱領に定める所に従い、医師としての倫理観と使命感を礎に、人間の尊厳が大切にされる社会の実現を目指します。

その為に、

地域住民の皆様の生涯にわたる健康で文化的な明るい生活を支え、
皆様とともに、安全・安心な医療提供体制を築き、
医学・医療の発展と質の向上に寄与し、
皆様との連帯と支え合いに基づく国民皆保険制度を守る事をお約束します。

当医師会の具体的な活動内容を、以下に記載します。

1. 特定健診・予防接種・学校保健・胃癌施設検診

上記の各種事業(学校保健とは、校医・園医としての活動です)を通じて、
地域住民の方の健康保持・増進、並びに疾病の発症予防・早期発見に努めて
まいります。

2. 病診連携システムのより一層の充実化

市内の二つの高次医療機関(南砺市民病院と公立南砺中央病院)との地域
医療連携室を介しての連携を、さらに強固なものとして、皆様方が安定した
医療を受ける事が出来るように努めてまいります。

3. 地域包括医療システムのさらなる拡充化

南砺市独自に設置された「地域医療連携部会」にて構築され、他の地区と

比較しても活動実績のある、在宅並びに終末期医療システムをさらに発展させ、皆様が安心して暮らせる「まちづくり」に貢献していきます。

4. 救急医療

一次救急（軽症例）に関しては、開業医会員が日曜午前中に公立南砺中央病院に出役して、診察を行っています。

二次救急（中等症）以上の診察に関しては、市内の公的高次医療機関である南砺市民病院にて、行って貰っています。

5. 市民公開講座の開催

上記を通して、地域住民の皆様に対して、啓発活動を行っていきたいと考えています。

6. 学術講演会の実施

医業の尊厳と責任を自覚し、教養を深めるために生涯教育の精神を保ち、常に医学知識と技術の習得に努めてまいります。

以上、南砺市医師会の活動内容をご理解頂きました上で、当医師会に対して、より一層のご協力・ご指導並びにご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

平成 27 年 4 月

南砺市医師会会長 矢島 眞